

共に一歩を踏み出そう！これが事務局です



ぜひ一度事務局へ足を運んでください！

ひらかた環境ネットワーク会議の事務局は廃校になった小学校の一室を使わせていただいています。周りは田んぼに囲まれ、四季が感じられるとても環境の良いところがあります。このような場所に事務局を構えていると、「これ以上、地球に負担をかけてはいけない、出来る限りこのままの地球を残さなければ…」という想いを掻き立てられます。現在、この事務局を拠点に、多くの会員の方々があらゆる分野で環境保全活動に取り組んでいます。ぜひ一度、お気軽に事務局まで足を運んでみてください！そして、一緒に第一歩を踏み出してみませんか。

目次

自然エネルギー学校開講	2
「交通すごろく」	3
各部会&運営委員会の活動	4
ライトダウン川柳優秀作品	6
お知らせコーナー	7
団体紹介 (全労災 共済ショップ 枚方)	8

第3期ひらかた自然エネルギー学校開講

講義・ワークショップ・見学を通して実践を！

受講生
熱心に講義に耳を傾ける



自然エネルギーの重要性を考える

今年で3年目となる「ひらかた自然エネルギー学校」が、9月8日、メセナひらかた会館で開講しました。近年、誰もが気候異変を感じ始め、地球温暖化問題への関心が高まりつつある中、今年は市内外から受講生が集まりました。

第1回講座のテーマは「自然エネルギーとは」。立命館大学 和田武教授から、地球温暖化防止と自然エネルギーの必要性、自然エネルギー資源量、世界と日本の自然エネルギー動向・政策など、“温暖化の現状と今後の予測を踏まえた、温暖化防止の方策としての自然エネルギー

利用の重要性”について講義を受けました。また、枚方市環境保全部園田スタッフマネージャーから枚方市の新エネルギービジョンについて説明していただきました。

立命館大学
和田教授



質疑応答では活発な意見交換

受講生からは、講座の拠点となる枚方市での自然エネルギー利用と普及について、初回から活発な質疑や意見交換が行われました。和田教授のご指導のもと、受講生、スタッフ一同、今後前向きに自然エネルギーの普及としくみづくりに取り組んでいこうと決意を新たにし



環境保全部
園田スタッフ

つつ、受講生の温暖化問題に対する真剣さ、受講にあたっての熱心さがうかがわれ、これから一緒に学びあえることを嬉しく思いました。

ご協賛いただいた企業・団体

この講座の趣旨にご理解とご賛同をいただき、ご協力・ご支援をいただいた企業・団体の皆様に心より感謝申し上げます。

- ☀️ 北大阪商工会議所
- ☀️ 枚方ライオンズクラブ
- ☀️ 国際ソロプチミスト枚方 - 中央
- ☀️ (株)エイチ・アイ・エス 枚方営業所
- ☀️ 医療法人 井上産婦人科

公開講座を聴講した方々も受講に意欲

第3期は、より多くの方に受講のきっかけを掴んでもらおうと、第1回講座を公開講座にしました。聴講された方の多くは、この講座に大変関心をもってくださり、これから半年間、一緒に勉強する仲間となりました。

今後の開講スケジュール

- 第2回：2007年10月13日（土）13:30～16:30
「太陽光発電」
- 第3回：2007年10月27日（土）10:00～16:30
「市内自然エネルギー探索」
- 第4回：2007年11月10日（土）13:30～16:30
「風力発電・小水力発電」
- 第5回：2007年12月8日（土）13:30～16:30
「雨水利用」
- 第6回：2008年1月19日（土）13:30～16:30
「バイオマス利用」
- 第7回：2008年2月16日（土）13:30～16:30
「自然エネルギー普及への取り組み」

途中からの受講も歓迎します。単講座の受講も可能ですので、一度、お気軽に受講してみてください。

●各部会の活動

自然環境部会



地球温暖化と田んぼ：田んぼが果たす役割は大きいって皆さんご存知ですか？直接的には、地表温度の上昇を防ぐという役割は勿論あります。また水田はダム役割も担っています。ですが何より、「そこで食べ物が生産され、そこで消費されている」ことが、いま大きな問題になっている「ストップ・ザ・温暖化」に大きな役割を果たしていることもご存知でしょうか？つまり、フードマイレージが少なくなくて済むのです。

フードマイレージ：耳慣れない言葉ですが、食料が消費者の元に届くのにかかる輸送距離のことです。輸送に伴って二酸化炭素の排出も行なわれるわけで、フードマイレージの大きいものを消費するということは、二酸化炭素をそれだけたくさん排出することになるのです。私たちは、そんな観点からも地産地消に取り組んでいます。

暑い夏！活動をお休みしていました。気候がよくなる秋に向け、そろそろ活動再開です。みなさんも一緒にいかがですか？



ごみ・エネルギー部会

ひらかた自然エネルギー学校 (RESH2007)：北大阪商工会議所、枚方ライオンズクラブ、国際ソロプチミスト枚方-中央、(株)エイチ・アイ・エス枚方営業所、医療法人井上産婦人科から協賛を得て、市内外から受講生を迎えての第3期 RESH2007 連続講座がスタートしました。9月8日の第1回講座「自然エネルギーとは」では、立命館大学和田教授、枚方市環境保全部園田スタッフマネージャーから講義を受け（詳細 2P）、スタッフ一同、今後半年間、同じ思いで学びの時間を共有できる喜びを新たにしました。

生ごみ資源化：地産地消プロジェクトの中で「生ごみの堆肥化」を担当し、自然農法に供する堆肥の一つとして、焼却ごみの減量化にもつながる学校給食残菜の堆肥化を蹉跎西小学校の協力を得て実証しています。また枚方セラピー牧場の馬糞堆肥化にも協力しています。

雨水モニター：雨水利用の市内での啓蒙・普及活動をしています。雨水タンクの設置や雨水利用についてのお問合せは事務局へお寄せ下さい。

公共交通部会



レンタサイクル：昨年11月から始めた牧野駅におけるレンタサイクル試行は、利用者も順調に増え、本格実施に向けて試行の延長を検討しています。課題はトラブル発生時の危機管理体制です。

市政60周年記念事業「枚方バスデー」：公共交通活性化マップを作成するための「枚方バスデーワークショップ」を7月21日に開催しました。公共交通活性化マップ(市全域版すごろくバスタウンマップ)を10月に作成・配布予定。11月11日、「バス!のってスタンプラリー 公共交通で巡る枚方八景」を開催します。11月1~30日、枚方バスデーキャンペーン「公共交通でめぐる枚方八景スタンプラリー」を実施します。

交通環境教育：年度後半に、「交通すごろく」を通じた交通環境教育を、校区コミュニティなどで実施します。